担当者スポット



私には夢がある

システム開発運用部　**村上　英明**
MURAKAMI Hideaki

私が、JWセンターの職員となり、早1年が経ちました。昨年度は、調査部に所属し、業務に携わる中で、静脈産業についての知見を広げる数多くの機会をいただきました。この4月からは、システム開発運用部に所属となり、新たな勉強の年が始まることに身の引き締まる思いです。

社会人2年目となる今、久しぶりに自身の学生時代を思い返してみると、たくさんの「夢」と歩んだ日々であったように思います。昆虫採集に魅入られた少年時代は、学者になりたいと思っておりました。また、様々な素晴らしい書籍に出会い、出版に関わる仕事に就きたいと感じたこともありました。部活動に打ち込んでいた頃は、恩師のような教師になりたいと考えたものです。

もちろん、私は、昆虫学者でなければ、編集者でもなく、教師でもありません。しかし、今の私にも、夢があります。それは、循環型社会の形成に向け、その一端を担う人材となることです。大学在学中に出会ったこの夢は、センターの職員となったことで「産業廃棄物の適正処理を通じて」という、具体的な「目標」となりました。

私にできることは、まだまだ限られているかもしれません。ただ、この機関誌をご覧いただいている皆様をはじめとした多くの方へ、自身が伝え得ることを一つ一つ、一生懸命にお伝えしながら、目標に向かって歩みを進めていく所存です。

編集後記

今年度のコラムは、桜美林大学リベラルアーツ学群藤倉教授に、連載講義は「水銀に関する水俣条約と水銀廃棄物の処理・処分（保管）」について京都大学大学院地球環境学堂高岡教授にご執筆いただきます。また、表紙のデザインを3年ぶりに変え、表紙の写真には、平成の名水百選を取り上げていきます。さらに、明朝体で掲載していた連載講義、産廃クローズアップ等の文字を見やすく読みやすいユニバーサル明朝に変更いたしました。

今後とも、機関誌の掲載記事の内容を一層充実させ、産業廃棄物の適正処理に役立つ情報を発信していきたいと思いますので、機関誌のご愛読をよろしくお願いいたします。　（新　井）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】
JWセンターのホームページでは、本誌のPDFファイルを掲載しています。ウェブアンケートで皆さまからのご意見等をお聞かせください。
URL　http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi/index.html

日廃振センター情報（季刊）VOL.15 NO.1　発行日：平成27年4月15日発行　発行人：岡澤和好
発行所：**公益財団法人　日本産業廃棄物処理振興センター**
〒102-0084　東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階
TEL：03-5275-7111　FAX：03-5275-7112　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ぎょうせい